

[通電しない] 場合の症状例と対処方法

症状例 1～2 以外で「通電しない」場合ご確認ください

症状例 1～2 以外で「通電しない」場合は、以下に該当するかご確認ください。

使用している鍋の鍋底が変形している

I Hクッキングヒーターをご使用の場合、鍋底が変形していると「鍋が過熱できない」、「鍋無し検知機能の作動」などクッキングヒーターが正常に動作せず調理できない場合があります。
適合する鍋の詳細はクッキングヒーターの取扱説明書をご覧ください。

取扱説明書が無い場合は「[電化機器取扱説明書（各メーカーリンク集）](#)」よりお探しいただけます。

鍋やフライパンなど新しいもの買い替えた

I Hクッキングヒーターをご使用の場合、使用できる鍋やフライパンは鍋底が磁石で付くものでないと使用できません。（オールメタルタイプの I Hクッキングヒーターは除く） I Hクッキングヒーターで使用する鍋かご確認ください。

調理中に鍋を吹きこぼした後からクッキングヒーターが使用できなくなった

調理中に鍋を吹きこぼした場合など、クッキングヒーターの給排気箇所に水が入り、使用できなくなる場合があります。このような場合はクッキングヒーターの電源を「切」にしてメーカーに対処方法についてご相談ください。メーカーの連絡先が分からない場合は「[各機器メーカーお問い合わせ・相談窓口](#)」でご確認ください。

「ほくでんリビング相談センター」でも電化機器の不具合に関するご相談をお受けしております。

『電化機器の調子が悪いけど対処方法がよく分からない』『電化機器の症状について一度相談をしたい』『施工店や電気工事店が分からない・工事店を紹介して欲しい』など、お気軽にご相談ください。

住宅の省エネ・電化機器に関するご相談は
ほくでんリビング相談センター

0120-155-680

営業時間 月曜日～土曜日 9:00～17:00
(休業日/日曜日・祝日・12/29～1/3)

緊急のお申出は、営業時間以外でも承ります。



工事店のご紹介につきましては、機器不具合の症状により対応可能な工事店をご紹介できない場合がございますのでご了承ください。